

ギカイの窓

臨時号

2021年(令和3年)3月1日

令和2年度の各委員会の主な取り組みについてお知らせします。



昨年2月に開催された広報モニター会議の様子
(上段：全体会、下段：グループに分かれてご意見をお聞きしました)



佐久市議会
広報モニター募集
のお知らせ

佐久市議会が行う広報活動について、ご意見をいただくため令和3年度も広報モニターを募集します。詳細は、令和3年3月末に佐久市議会のホームページに掲載します。

新型コロナウイルス対策に関する緊急提言を行いました。
令和3年第1回臨時会を開きました。

…3ページ

令和元年度議会報告会(令和元年11月)以後の各委員会の主な取り組み

詳細な報告資料は、ホームページに掲載してあります。また、YouTube「佐久市議会チャンネル」において、各委員会の報告動画も配信しておりますので、ぜひご覧ください。



総務文教委員会	令和元年東日本台風により被災した施設等の現地調査を行い早期の復旧を強く求めました。特に佐久市コスモホールについては、施設周辺整備を含めて改良復旧に努めることを求める附帯決議を付して予算を可決しました。 佐久ケーブルテレビF T T H化について、多額の出資金の執行に当たっては健全経営に向けて市も努力し、市民福祉向上に最大限資することを求める附帯決議を付しました。	 浸水したコスモホール被災状況の確認
経済建設委員会	令和元年東日本台風災害からの復旧状況の確認や新型コロナに係る経済対策関連議案を審査しました。また、気候非常事態宣言を行うことに関する決議案を提出し本会議で可決後、同宣言は市長・議長の連名で発出されました。ごみ減量化を委員会主要テーマの一つと位置付け調査研究を進め、環境部に対して、水切り運動の推進など6項目の要望を提出しました。	 ごみの減量化に関する市民向けYouTube動画配信中です。生ごみはよく水を絞りましょう。
社会委員会	コロナ関連の条例・予算案や、コロナ禍への対応状況など、市民生活を守るための審査・協議を重点的に行ってきました。そのほかの主な活動として、民間保育園保護者との歩道整備や子育て支援策等についての意見交換、日光市へのバリアフリー整備補助や手話教育の現状等の視察、自殺対策リーフレットの作成と議員間での共有などに、社会委員会の重要テーマとして取り組みました。	 佐久の泉共同作業所移転予定地を現地調査
予算委員会	市民生活に直結する予算案の審査を行うための予算常任委員会が、佐久市議会としては初めて設置され、令和2年3月定例会からその活動がスタートしました。 市議会からの提言も受けて編成された台風災害関連や新型コロナウイルス感染症関連といった重要な予算案の審議には、予算執行と事業実施に当たり市に対して留意事項を示す附帯決議も付するなど、特に重点を置きました。	 本会議にて予算委員会での審議内容を報告
議会運営委員会	令和元年東日本台風の災害復旧に配慮した質問日程の縮減や新型コロナウイルス感染拡大予防のための質問時間短縮等、状況に応じ議事日程等を協議し、迅速・柔軟に対応しました。 また、議論を深めるため予算委員会を常任委員会として設置し、分科会方式による審査を実施したほか、議会活動の活発化や災害対応に必要な会議体を会議規則へ明確に位置付けるなど、適時適切な議会運営に努めました。	 円滑な議会運営のために協議
総合交通対策特別委員会	平成30年に市長へ当委員会が提出した提言書項目のうち、市内循環バスの南北系統の統一については、令和2年4月に実現しました。そのほか地域協議会の設置や、公共交通の更なる利便性向上を実現するため、実際に循環バスに乗車検証し、運行事業者への聞き取りも実施する等、調査研究を続けてきました。 中部横断自動車道の全線開通や松本佐久連絡道路の早期実現の課題についても、取り組みを継続します。	 より良い公共交通体系を調査研究

議会活性化特別委員会

当委員会は市民の皆さんに議会や議員の活動の実際をもっと知っていただくために、議会活動の「見える化」を図る事業に取り組んできました。その一環として議会の役割と仕組み、議員活動の具体的内容等を平易に解説した「議会手引書」を8月に作成し、議会ホームページにアップするとともに、議会事務局で配布しています。

現在は委員会の動画配信に向けた研究等を行っています。



「議会手引書」全14ページ

広報広聴特別委員会

コロナ禍においても議会の取り組みを積極的に発信するため、YouTube「佐久市議会チャンネル」を開設しました。今後いろいろな動画を配信していく予定ですので、どうぞ注目ください。議会広報紙「ギカイの窓」は、広報モニターの皆さんからの意見も取り入れながら、改善を重ねてきました。引き続き、より親しみやすい議会広報の在り方について、研究してまいります。

議会だより表紙大募集中!

佐久市内で撮影した行事・風景などの写真や、イラストを募集中です。詳しくはホームページをご覧ください。



決算特別委員会

決算特別委員会では、令和元年度の一般会計・特別会計合わせて12件の決算認定議案について、予算の公正・適正・効果的執行や市民福祉向上の観点から、委員会内に設置されている分科会の専門性を活かし、より詳細な審査を行いました。

委員会や各分科会では、佐久ケーブルテレビの加入率向上などの質疑や意見、要望が出され、活発な審議の結果、全議案を全会一致で原案認定と決しました。



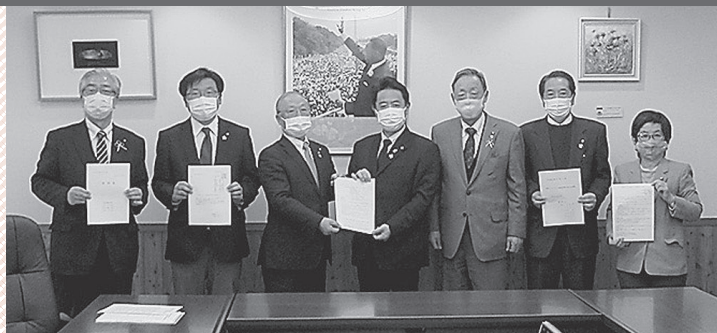
リニューアルした子ども未来館を現地調査

令和2年度 市民の皆様からの主な意見・要望等

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止とした「議会報告・意見交換会」に代え、市民の皆様から意見を募集しましたところ、たくさんのご意見をいただきまして、ありがとうございました。いただいたご意見はホームページに掲載させていただきます。これらの意見を市に伝えるとともに、今後も市民の皆様の声と真摯に向き合い、市政発展に結びつけてまいります。

災害等対策連絡本部から緊急提言書を市長へ提出しました

市内の新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、県から感染警戒レベル5(特別警戒II)が発出されたことを受け、1月20日、市民の健康及び生活を守るため、早急に感染予防対策の徹底および支援施策の拡充を求める緊急提言書を、議会から市長に対し提出しました。



令和3年第1回臨時会を 2月3日に開き、 予算案1件を全会一致で 可決しました

新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策(市民一人当たり3,000円分の応援券の第2弾「がんばろう佐久! 応援券2021」の配布等)のため提出された予算案は、予算委員会に付託され、経済建設分科会においてより詳細な審査を行いました。また、経済建設分科会より、更なる支援策を早急に事業実施することを求める旨の附帯決議が提案され、予算委員会において附帯決議を付することに決しました。



意見交換会報告

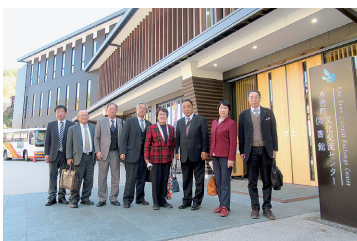
総合交通対策特別委員会

report

木曽郡木曽町「生活交通システムについて」

木曽町では、合併後に国交省の支援策を活用し、有識者を含む検討委員会を設置、住民アンケートの実施や協議を重ねて、支所単位（旧町村地区）に乗り換え拠点を設け、中心部と周辺部を網羅する「ゾーンバスシステム」を導入、幹線バスが1回200円、巡回バス・乗合デマンドタクシーが1回100円と低運賃を維持している。利用者の減少など課題もあるが、利用促進や新たな移動支援の方策を常に追求する姿勢は、機能集約・ネットワーク型まちづくりを目指す上で大いに参考となった。

新築まもない木曽町文化交流センターで担当課より説明を受けました



総務文教委員会

report

長野県東御市「文書館の調査研究」
長野県安曇野市「文書館の調査研究」

提出された「佐久市文書館（仮称）の設置を求める請願」を審査するにあたり、すでに文書館を設置している両市の現状と設置に至るまでの経過を調査。東御市においては、「上田東御小県地域史連絡協議会」からの請願により検討を重ね、旧北御牧村役場に設置。安曇野市では、文化財保護の業務から、古文書及び庁舎内に保管されていた非現用文書の整理保管を進めて行った結果、文書館の設置に至る。安曇野市も公民館を改修し文書館を設置した。

東御市文書館
視察の様子



総務文教委員会

report

意見交換を実施しました
選挙管理委員会委員との意見交換

佐久市議会では、例年、各種団体の皆さんと意見交換会を実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、当委員会のみ意見交換会を実施しました。

「投票率の向上」などをテーマとして行い、ショッピングモールなどでの投票所開設や投票所の雰囲気を変えることで、投票率が向上するのではないか。期日前投票が増えている状況を鑑み宣誓書などの簡略化などを検討してほしい、など意見交換を行いました。



議会活性化特別委員会

report

愛知県新城市「若者議会の経緯」
愛知県田原市「議会と中央図書館の連携」
長野県飯田市「委員会中継・タブレット導入」

当委員会は「議会の見える化と議員のなり手不足解消」がテーマ。若者議会は形式ではなく、担い手育成を目標に、公募の議員の提案施策を予算化、実施される。その中から実際に議員になった若者もいる。図書館連携では市や議会からの資料依頼に応えるカンファレンス機能、図書館主催の議会紹介、議会と語ろう等の企画もあり根づいている。飯田市では委員会中継は定点カメラでYouTube、ケーブルTVで。タブレットは行政機関と共同で研究し、同時導入。

